



Injection for Innovation

つなぎ、はぐくむ、日精のモノづくり

2022年3月期 第2四半期 の決算概要について

NISSEI
D

日精樹脂工業株式会社

2021年11月

単位:百万円 ()内前期比

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 純利益
2022年3月期 第2四半期	20,822 (9.3%)	1,223 (246.8%)	1,198 (196.5%)	1,583 (493.7%)	81.19円
2021年3月期 第2四半期	19,058 (Δ2.2%)	352 (Δ56.1%)	404 (Δ52.4%)	266 (Δ51.3%)	13.68円

売上

- ・主力である射出成形機の需要が自動車関連を中心に堅調だったことから、売上高は前年同期比9.3%増の208億2千2百万円となった。

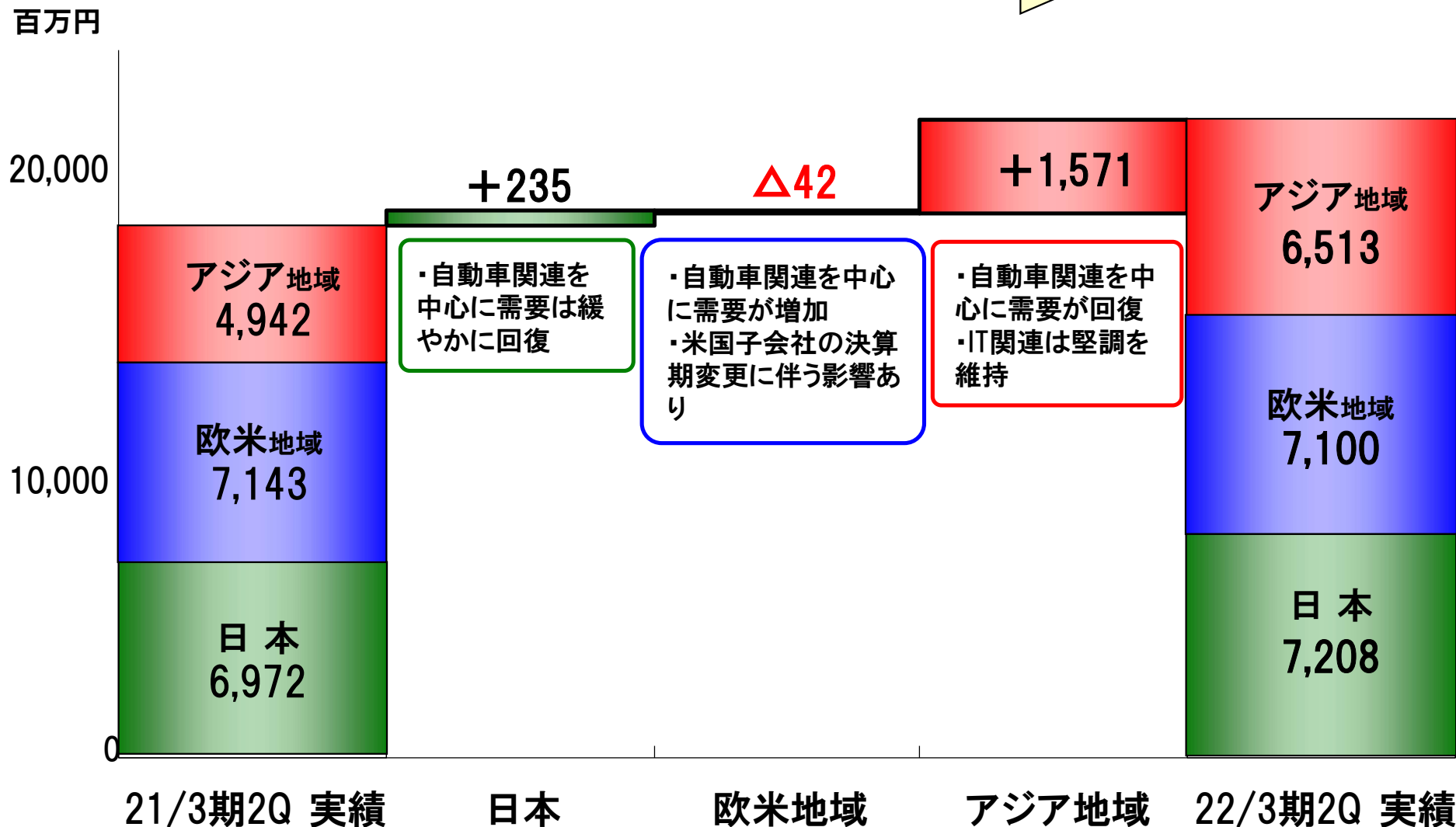
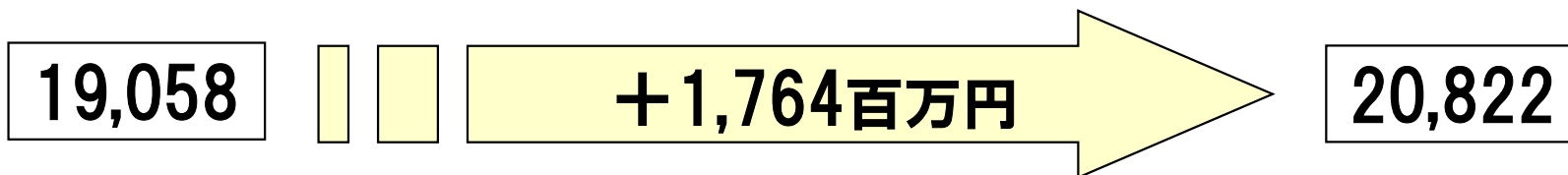
利益

- ・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種拡大等により経済活動が再開されたこと等により営業利益は12億2千3百万円(前年同四半期実績3億5千2百万円)となった。
- ・この結果、経常利益は11億9千8百万円(前年同四半期実績4億4百万円)、四半期純利益は15億8千3百万円(同2億6千6百万円)となった。

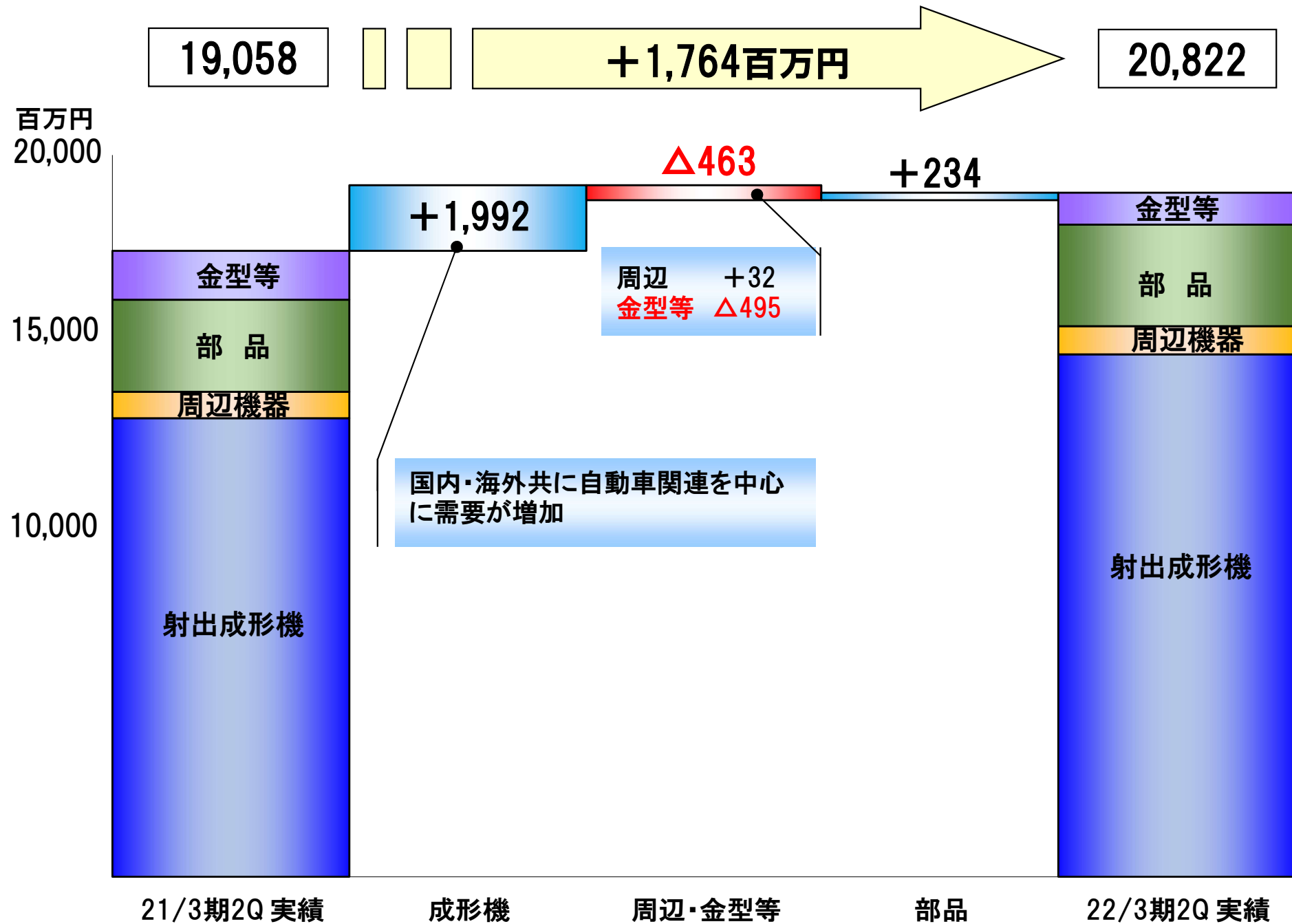
単位：百万円、比率%

	2021年3月期 第2四半期実績	2022年3月期第 2四半期実績	対前期比	
			差異	率
射出成形機	13,949	15,941	1,992	14.3
周辺機器	809	841	32	4.0
部品	2,848	3,083	234	8.2
金型等	1,450	955	△495	△34.1
売上高合計	19,058	20,822	1,764	9.3
売上総利益	5,583	6,691	1,108	19.9
一般管理販売費	5,230	5,468	237	4.5
営業利益	352	1,223	870	246.8
経常利益	404	1,198	794	196.5
親会社株主に帰属 する四半期純利益	266	1,583	1,316	493.7

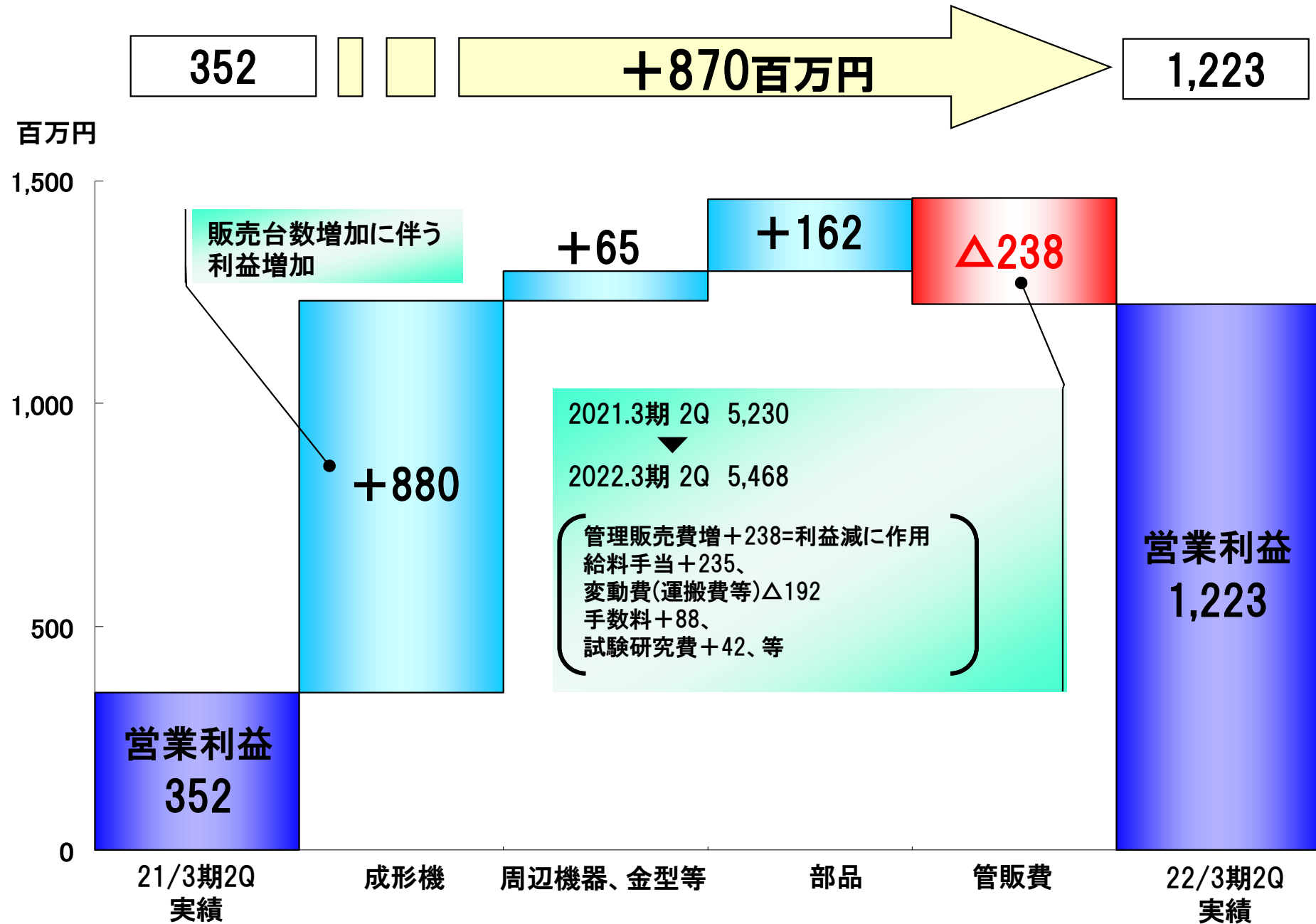
外部顧客への売上高の増減



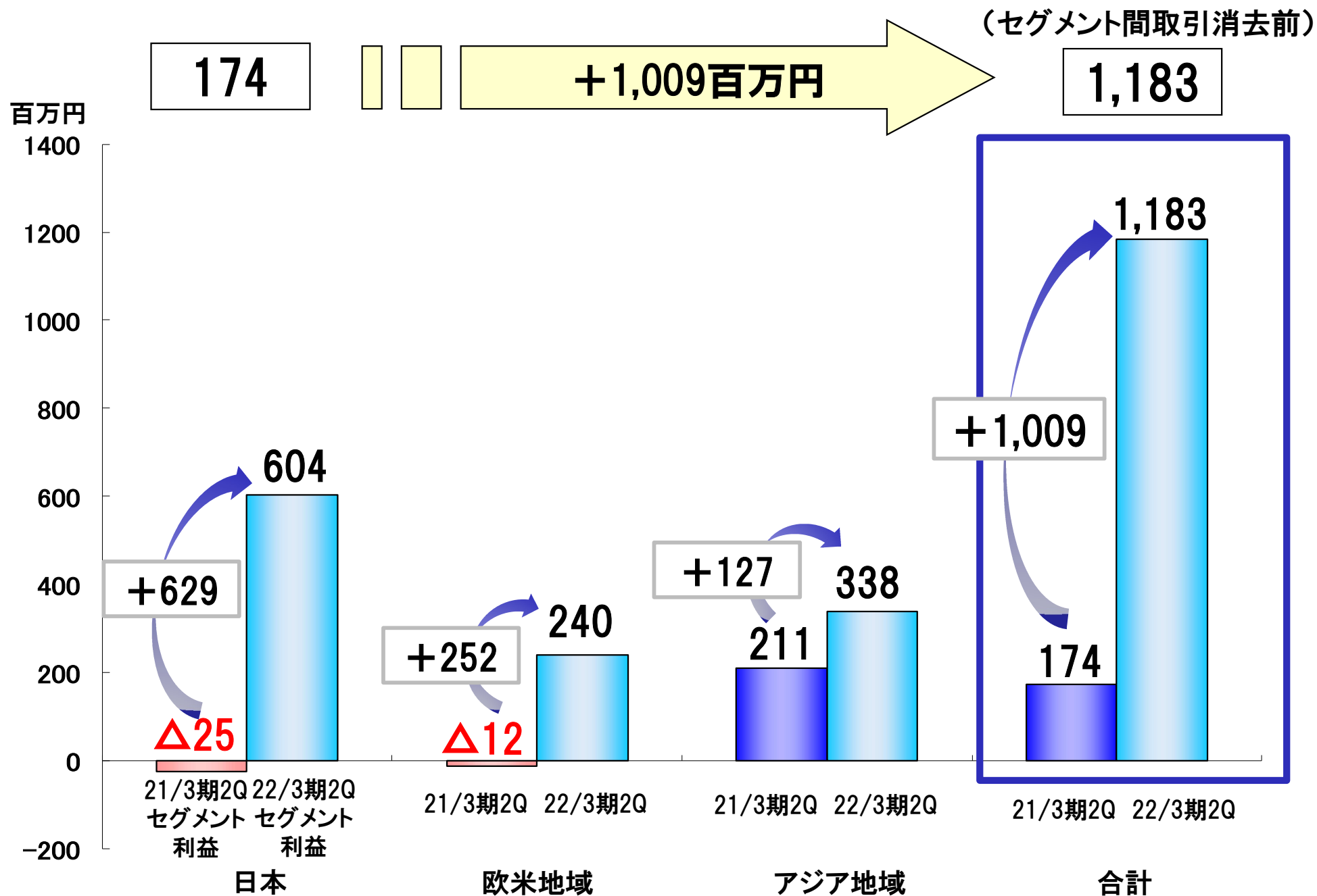
連結売上高(製品別)増減 [2021/3期2Q⇒2022/3期2Q]

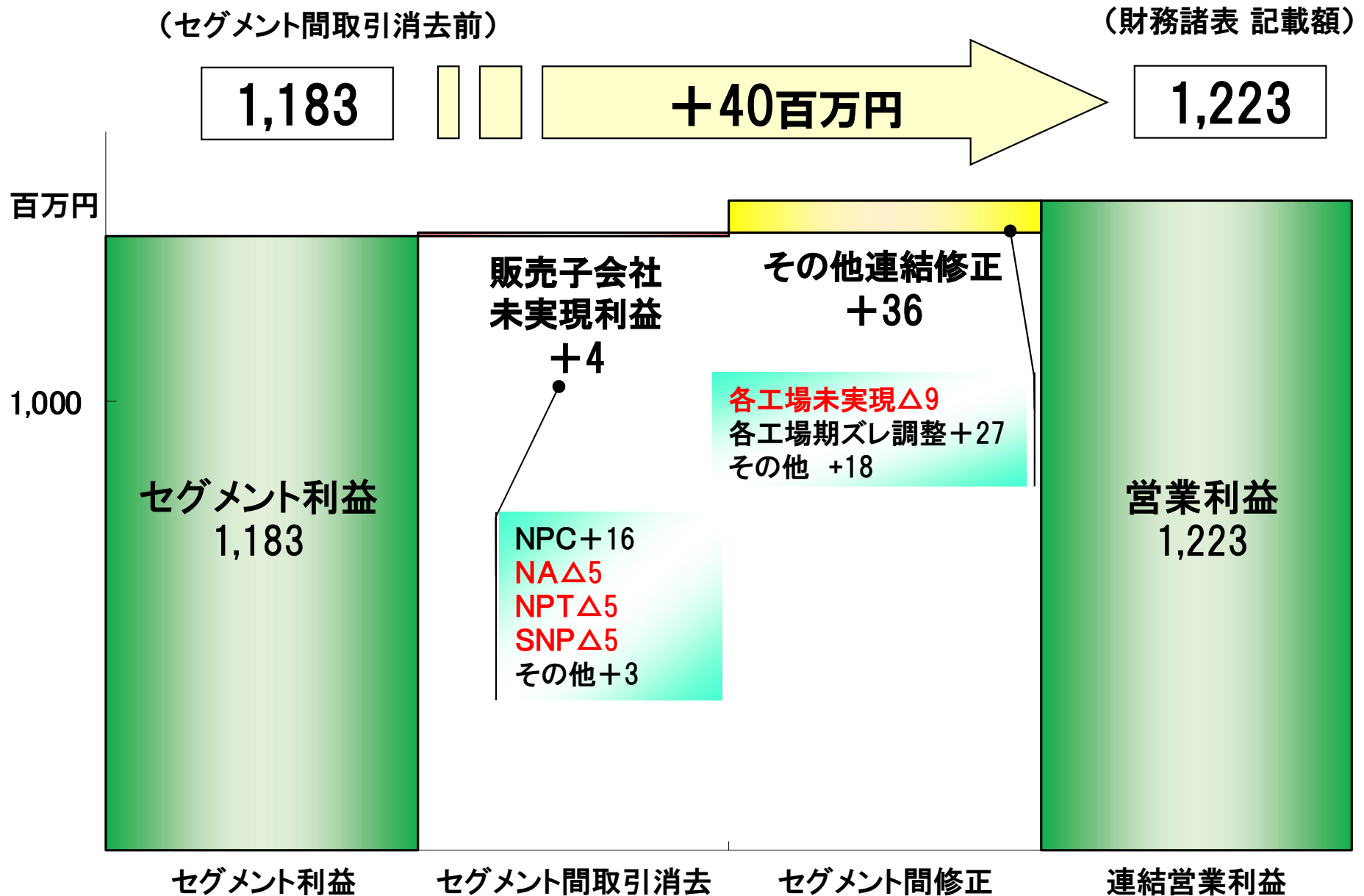


連結営業利益(製品別)増減 [2021/3期2Q⇒2022/3期2Q]



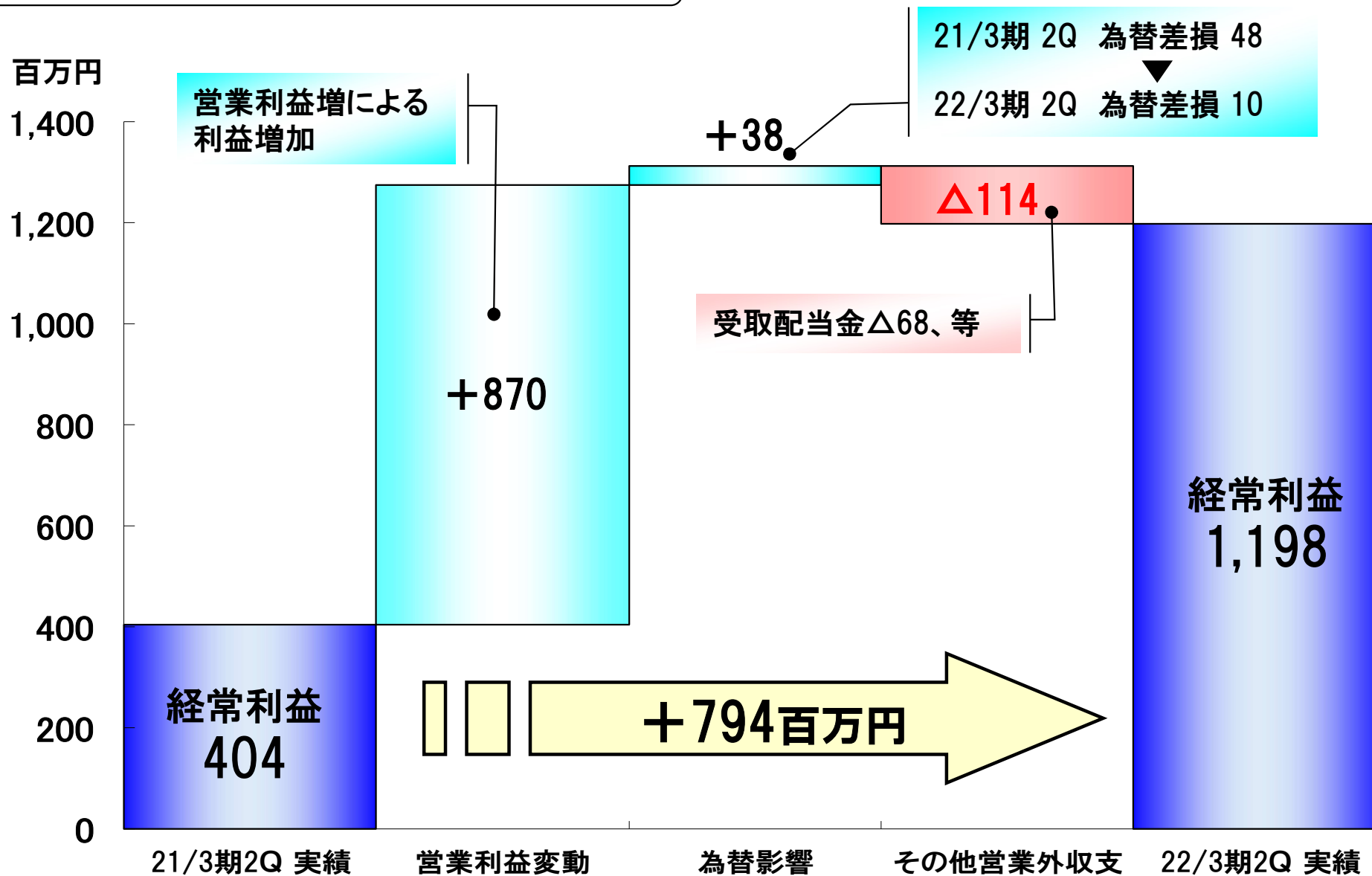
連結営業利益(セグメント別)増減 [2021/3期2Q⇒2022/3期2Q]



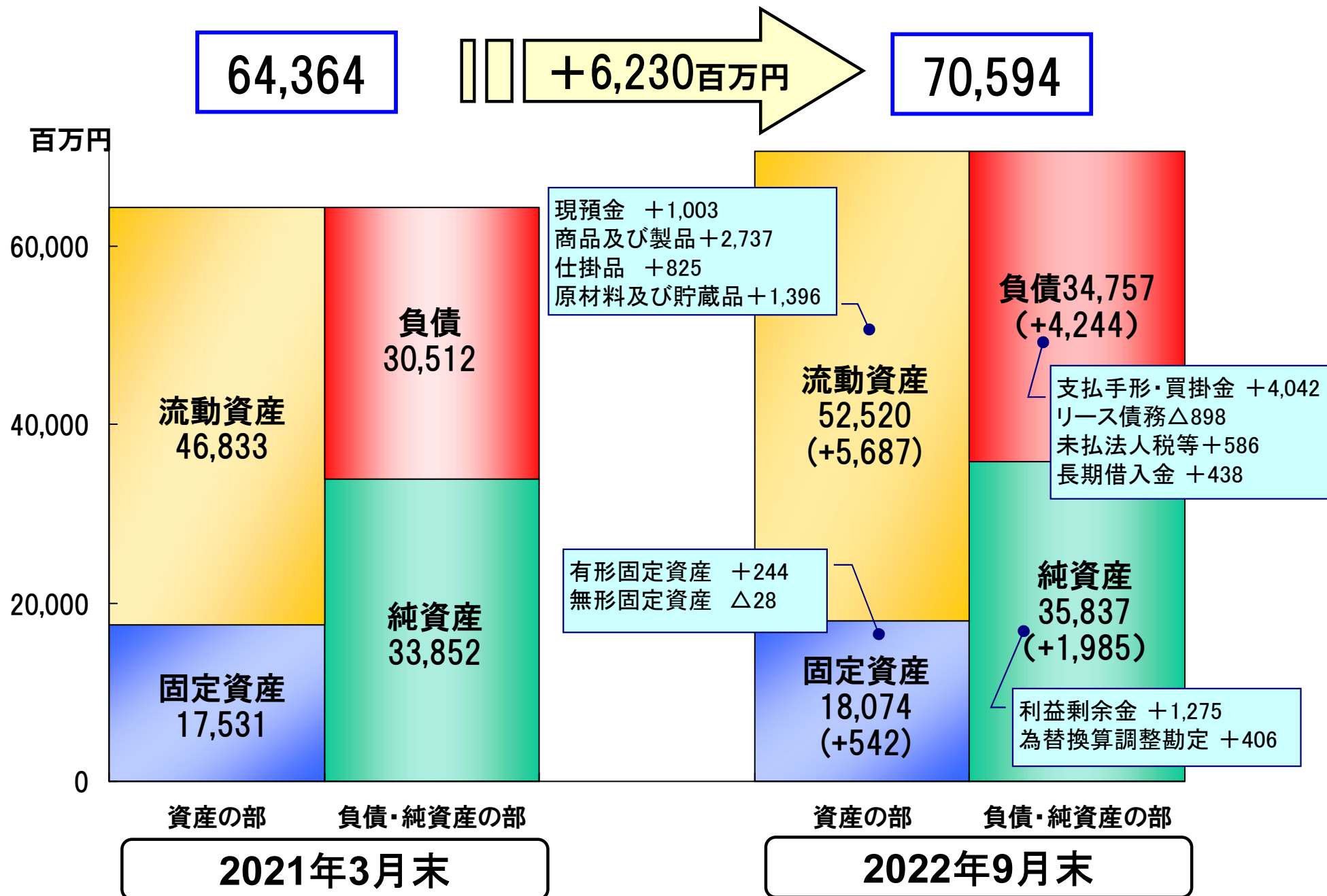


連結経常利益の増減 [2021/3期2Q⇒2022/3期2Q]

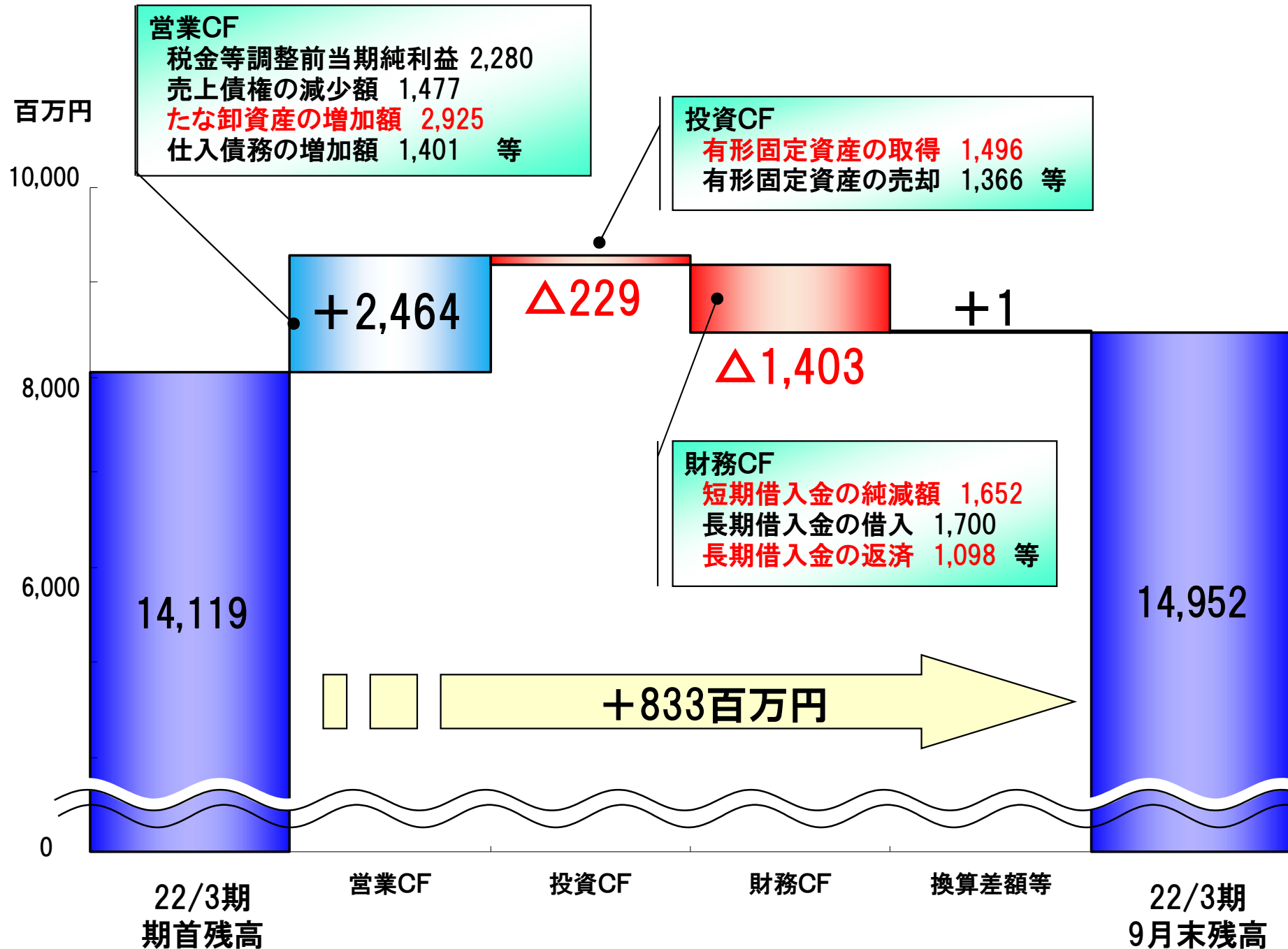
\$円レート: 期初 ¥ 110.71⇒ 9/末 ¥111.92
 元円レート: 1/初 ¥15.88 ⇒6/末 ¥17.11



連結貸借対照表の増減 [2021年3月末⇒2022年9月末]



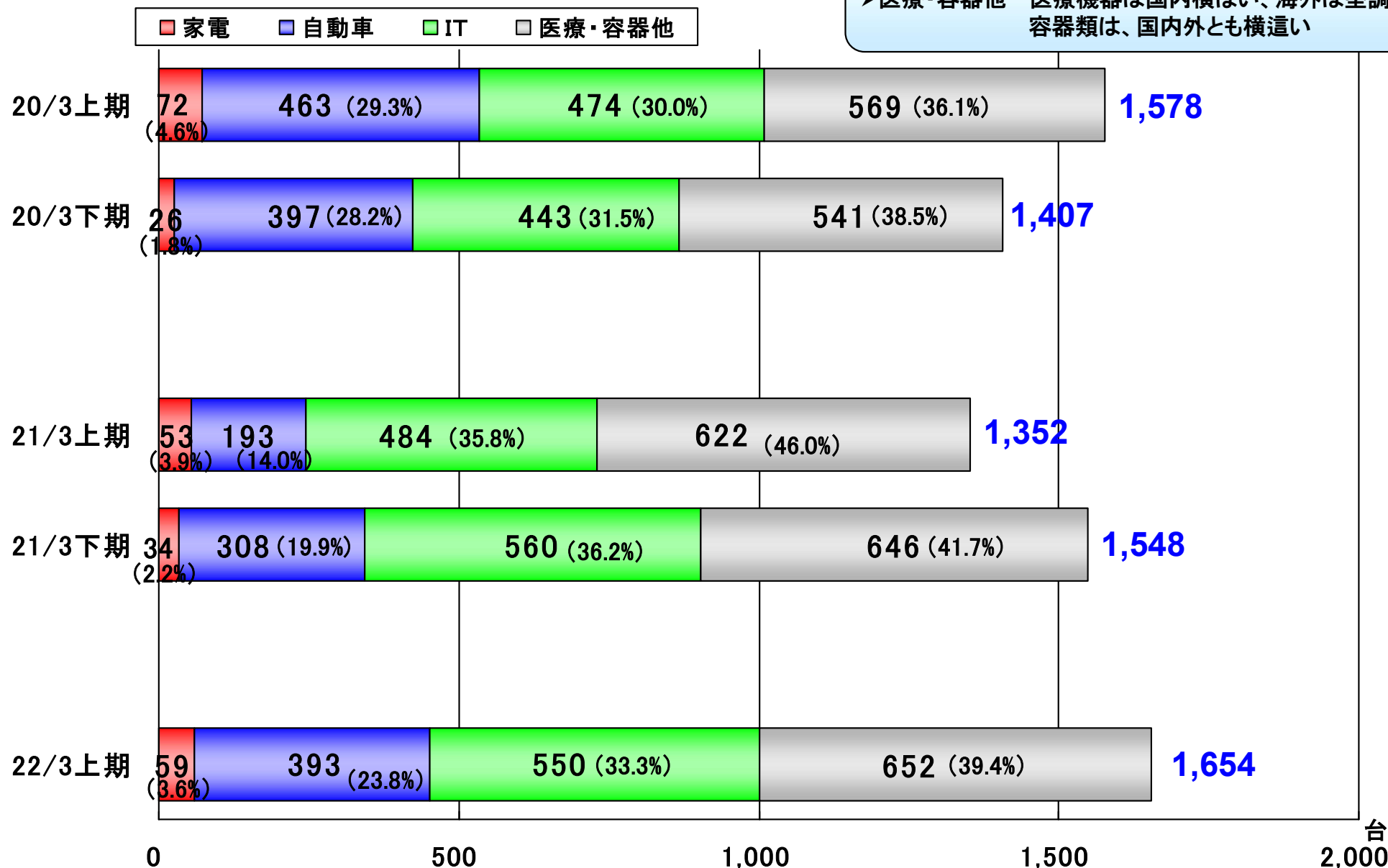
連結キャッシュフロー ～現金及び現金同等物の増減～



射出成形機の需要先別出荷台数推移(当社)

自動車関連、IT関連、医療・容器関連の3本柱が、
出荷の大半を占めている。

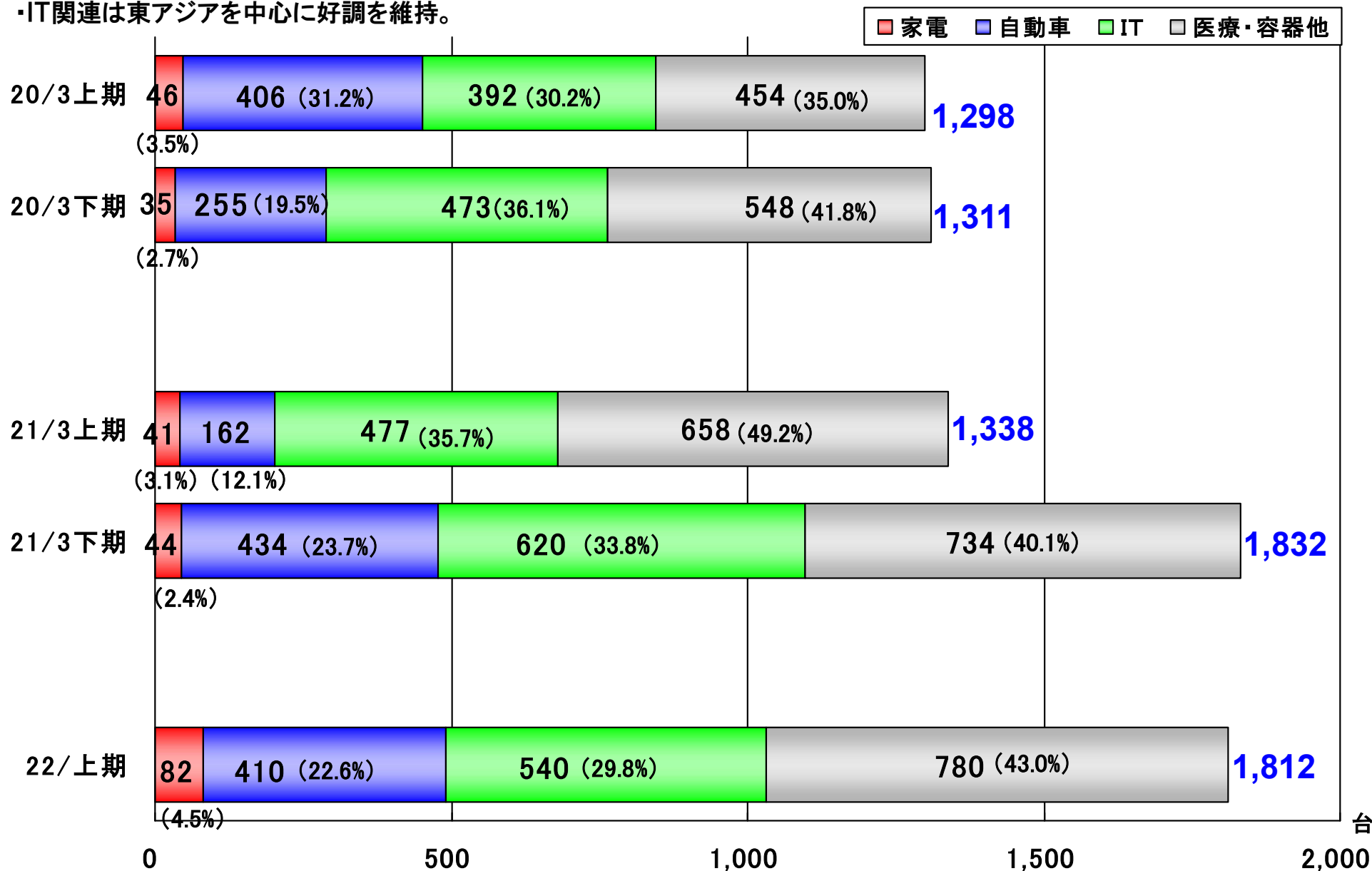
2022年3月期第2四半期
 >自動車…国内、海外回復し、堅調に推移
 >IT…アジア、堅調を維持
 >医療・容器他…医療機器は国内横ばい、海外は堅調
 容器類は、国内外とも横這い



射出成形機の受注推移

射出成形機の需要先別受注台数推移(当社)

- ・22/3期2Qの受注台数は1,812台。前年同期比35.4%増。
- ・21/3下期からの徐々に回復、特に自動車関連の受注環境が改善。
- ・IT関連は東アジアを中心に好調を維持。

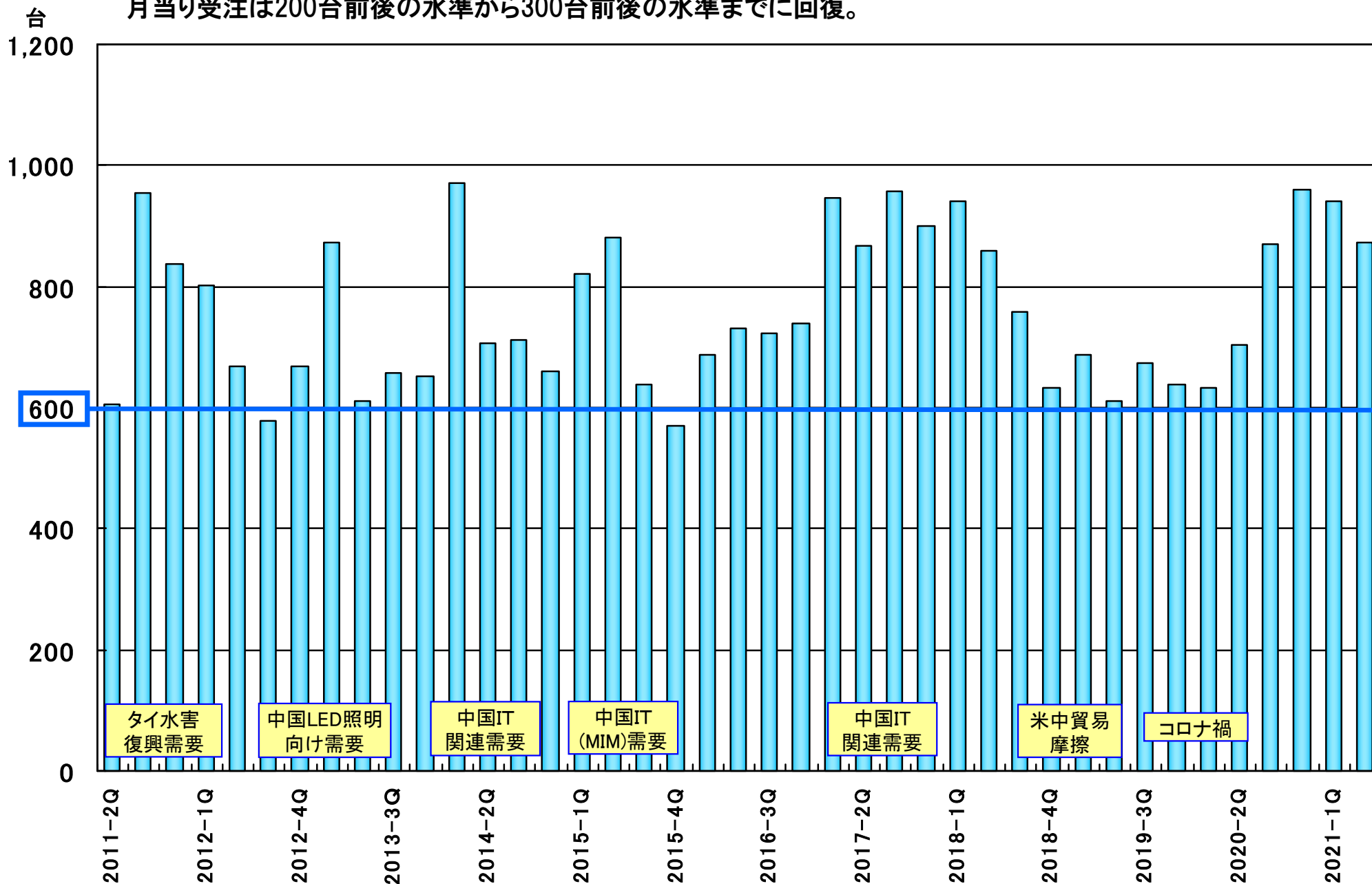


射出成形機の四半期別受注台数推移(当社)

※単体における契約ベース



2020年第2四半期を境として回復傾向に転じている。
月当り受注は200台前後の水準から300台前後の水準までに回復。

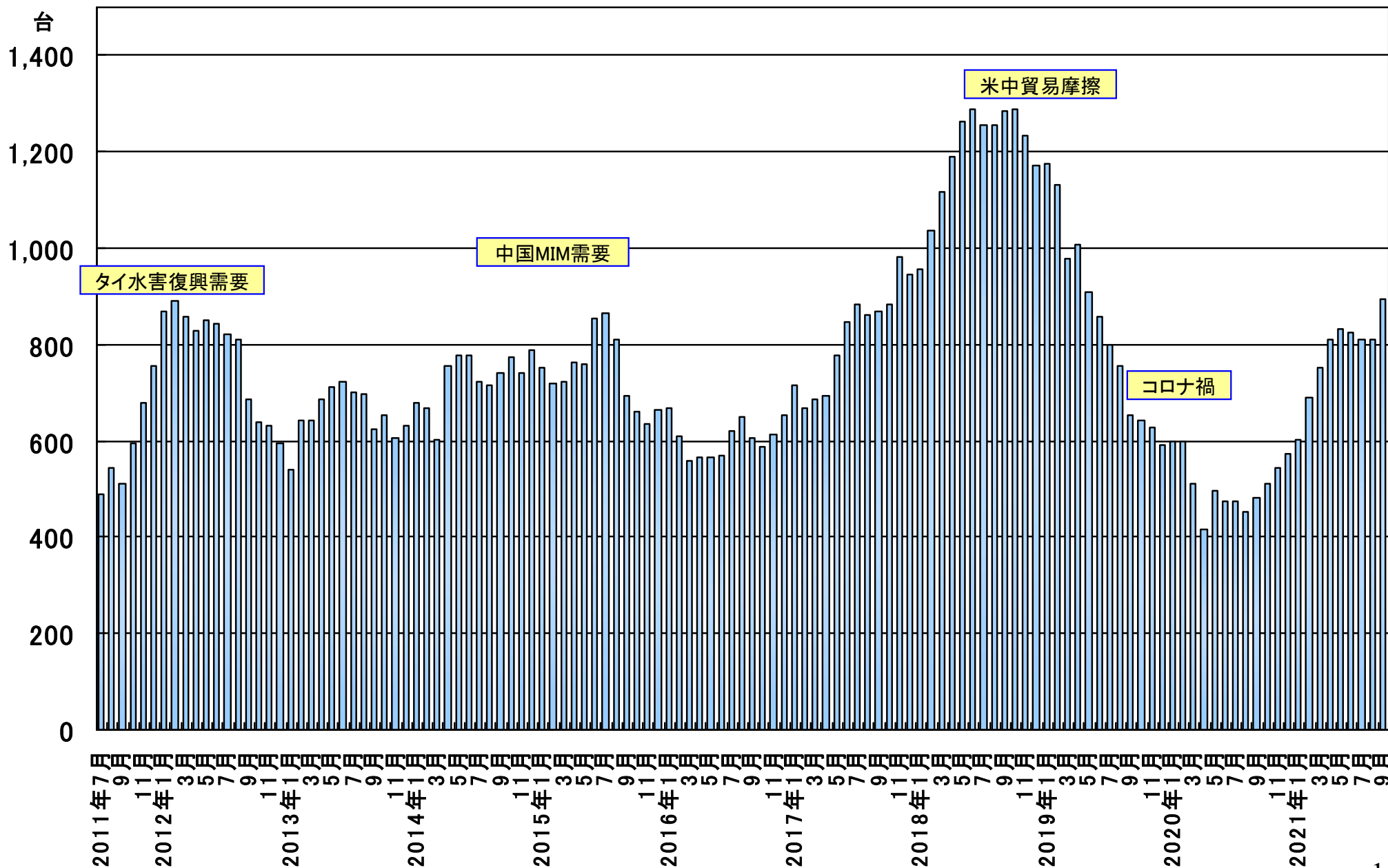


射出成形機の月別受注残 台数推移(当社)

※単体における契約ベース



米中貿易摩擦の長期化により設備マインド停滞が継続する中、
新型コロナウイルスの影響により減速感があったが、2020年8月頃を境に回復傾向に転じている



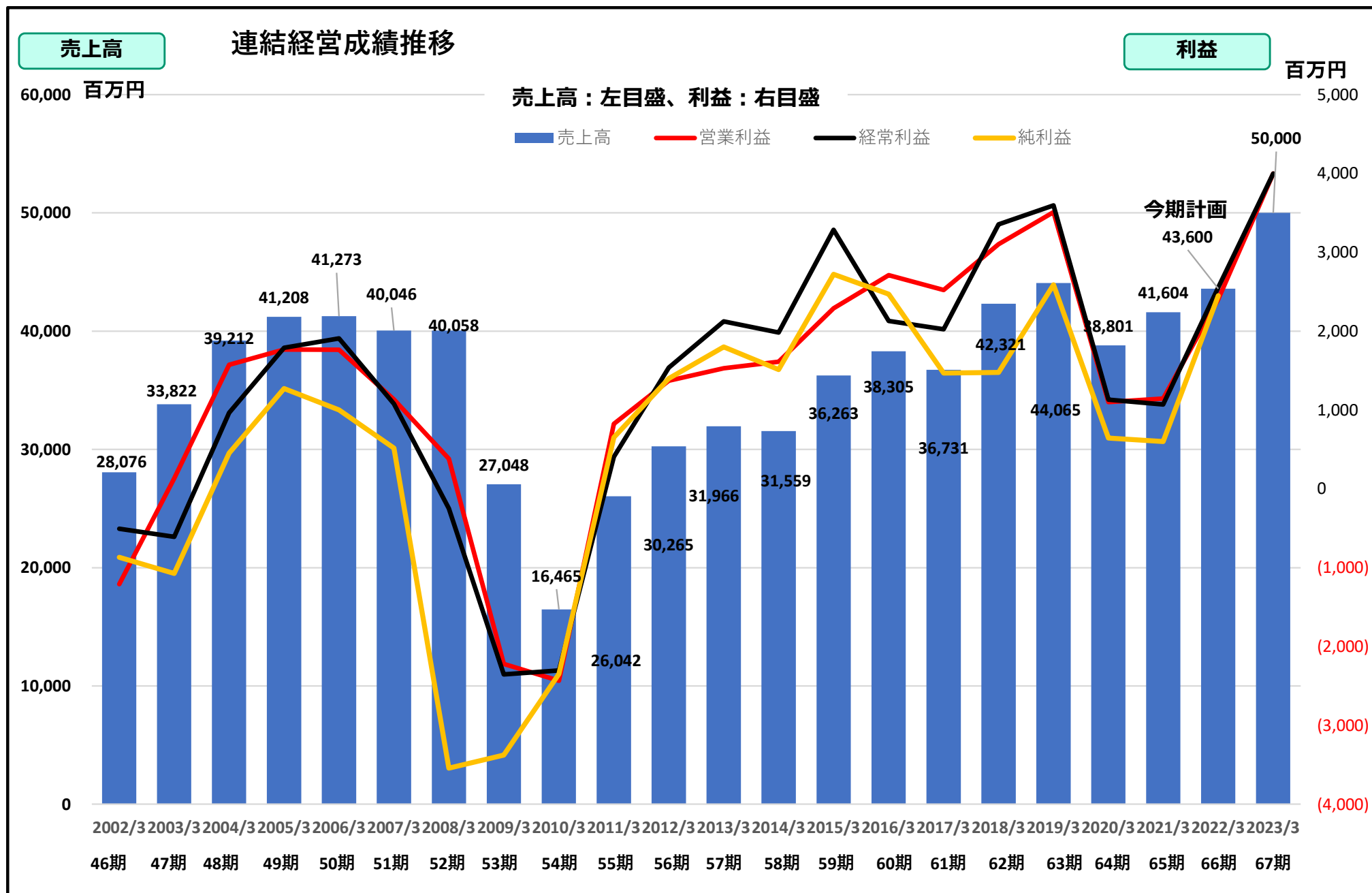
2022年3月期計画について

経営方針

1. **真のグローバル経営の強化**
2. **グローバル市場への積極的展開による
営業強化**
3. **グローバル生産体制の強化**
4. **グローバルリスク管理体制の強化**

単位：百万円、比率%

	2021年3月期 実績	2022年3月期		
		第2四半期実績	通期計画 (2021.8.12 修正開示)	通期計画 進捗率 %
売上高	41,604	20,822	43,600	47.8%
営業利益	1,145	1,223	2,400	51.0%
(利益率)	2.8	5.9	5.5	
経常利益	1,070	1,198	2,550	47.0%
(利益率)	2.6	5.8	5.8	
四半期純利益	598	1,583	2,450	64.6%
(利益率)	1.4	7.6	5.6	



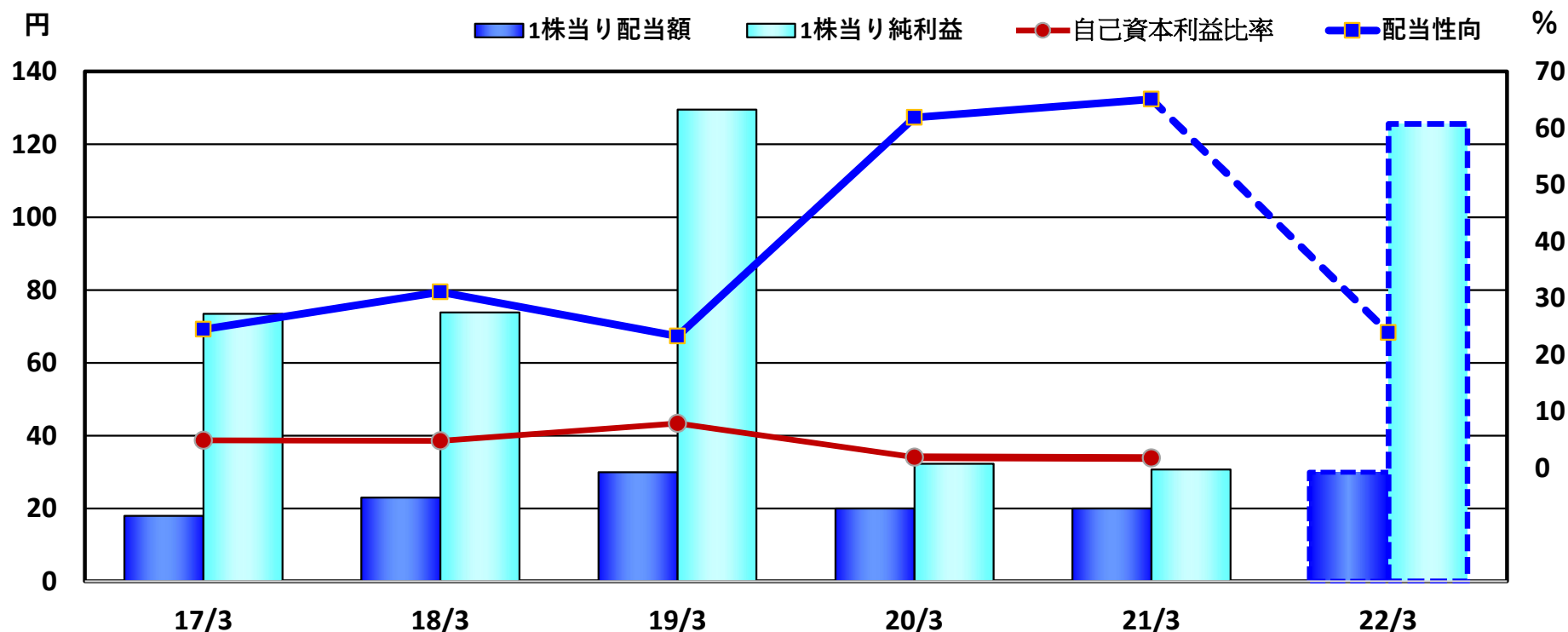
2022年3月期2Q実績 NB社土地建物買取・太陽光発電設備の買取、等

百万円

	2022年3月期 2Q実績	
主な設備等	本社	
	STAC-25Mレトロフィット	220
	NB社土地建物の買取	844
	NB社太陽光発電設備の買取	61
	日精ホンマ 第1工場改修工事	48
	その他、維持投資等	224
設備投資総額		1,450
本社出資		
減価償却費		598
研究開発費		187

- ・ 2022年3月期 年間配当は、1株につき30.00円(中間15.00円、期末15.00円)を予定。

年間配当金／配当性向(連結)の推移



	2017/3月期	2018/3月期	2019/3月期	2020/3月期	2021/3月期	2022/3月期
1株当り純利益	73.45円	73.85円	129.56円	32.30円	30.71円	125.62(予)
1株当り配当額	18.00円	23.00円	30.00円	20.00円	20.00円	30.00円(予)
中間配当	8.00円	13.00円	10.00円	15.00円	5.00円	15.00円
期末配当	10.00円	10.00円	20.00円	5.00円	15.00円	15.00円(予)
配当性向	24.5%	31.1%	23.2%	61.9%	65.1%	23.9%(予)
自己資本利益率	4.9%	4.8%	7.9%	1.9%	1.8%	—

トピックス

米国の販売拠点と生産拠点統合 2021.7.1

NISSEI AMERICA, INC
(販売子会社、カリフォルニア州 アナハイム)

+

NISSEI PLASTIC MACHINERY AMERICA INC.
(生産子会社、テキサス州 サンアントニオ)



新生 NISSEI AMERICA, INC
(生産・販売子会社、テキサス州 サンアントニオ)



NISSEI AMERICA, INC. 本体外観



工場内部（組立風景）

射出成形機の企画・生産・管理・改造・販売を一気通貫で実現

名古屋プラスチック工業展2021に出展 2021.9.29-10.1

名古屋プラスチック工業展
NAGOYA PLASTIC INDUSTRIAL FAIR
2021



ウォータータンク



カップ



- ✓ 100%植物由来PLAを用いた容器向け加飾技術
電気式2色・異材質射出成形機
DCE140 III-9E



- ✓ 自動車部品の大型化・複合化に対応した
インサート型機と高付加価値成形技術
新型ハイブリット式型機
TWX300R III 36V

西日本プライベートフェアを開催 2021.10.6-10.8

文箱



もっと大きな金型
さらに小さな成形機

次世代ハイブリット式中大型射出成形機

FWX970Ⅲ



※写真はFWX760



低圧成形システムを用いた大型製品における設備のダウンサイジングの提案

ハイブリット式中大型射出成形機

FVX1300Ⅲ-700L

『職場いきいきアドバンスカンパニー』

アドバンスプラス認証を取得 2021.10.1

ワークライフバランス
長野県認証 | 職場いきいきアドバンスカンパニー

様々なライフスタイルにやニーズに合わせた働き方ができる企業を認証

ダイバーシティ
長野県認証 | 職場いきいきアドバンスカンパニー

多様な人材を生かし、イノベーションを生み出している企業を認証

ネクストジェネレーション
長野県認証 | 職場いきいきアドバンスカンパニー

若者や氷河期世代の育成に積極的に取り組む企業を認証

アドバンスプラス
A+

3コース全てとなった場合の上位資格

✓ 当社は『アドバンスプラス』の上位資格を取得しました





日精樹脂工業株式会社

本資料に掲載されている当社の業績予想、見通し、重点戦略につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。
